

2015年4月7日

報道関係者各位

**東京を商圏とする建設コンサルタントの中央技研株式会社（本社東京、本店横浜）の  
全株式を取得し、完全子会社化しました。  
ならびに株式会社新日本コンサルタント東京本社を開設しました。  
【関東エリアの膨大なインフラ老朽化対策計画マーケットを取り込みます】**

当社は、東京と横浜に拠点を置き、上下水道の設計や測量を主力業務とする中央技研株式会社の全株式を譲り受ける譲渡契約（買収契約）を2015年3月30日に締結いたしました。当該企業は存続させますが、(株)新日本コンサルタントとの社内システム統合後、速やかに吸収合併を行う予定です。なお、中央技研(株)は、東京に本社、横浜に本店、埼玉、千葉に営業所を構えており、上下水道の老朽化対策計画設計及びそれに伴う測量について年間約2億円の売上実績を有しています。

今回の買収の目的は、北陸新幹線開業を契機とした関東圏への展開と、今後の大きな需要が見込める東京23区及び都内の水道設備老朽化対策事業マーケットの取り込みにあります。

東京都では平成10年度より阪神淡路大震災被害を教訓とした、全ての水道管に対する耐震継手管への更新を進めていますが、都下に敷設されている水道管総延長は2万7000km(地球の半周以上)と膨大であることから、耐震化率は平成25年度末の段階で34%にとどまっており、全ての管路の耐震継手化には想像を絶する歳月が必要であると想定されています。

このように、著しい人口減少の可能性が少ない東京都における水道施設維持管理市場は、縮小する可能性が低い有望なマーケットの一つであります。

中央技研(株)は43年に渡る関東圏における受注実績、当該事業に対する技術を有しており、新日本コンサルタントグループの維持管理計画技術のリソースを投入することで、更なる業務拡大が見込めると考えております。売上高は両社併せて16億4千万円余りとなり、(株)新日本コンサルタントを核とした、ニックスグループ4社合計では、19億7千万円となります。中期経営計画において2018年度に27億円を目指しております。

さらに、関東圏につきましては、新たに2015年4月1日より東京都町田市に(株)新日本コンサルタント東京本社、足立区に(株)新日本コンサルタント城東支店を開設し本格的に営業活動を開始し、中央技研(株)の吸収合併の準備に入ります。

#### ■中央技研株式会社 概要

創業：昭和47年（1972年）

所在地：

【本社】東京都足立区竹ノ塚一丁目27番9号

【横浜本店】神奈川県横浜市港北区日吉本町二丁目48番2号

【その他営業所】東京支店、多摩事業所、大田支店、神奈川支店、千葉支店、さいたま支店、舟橋営業所、柏営業所、流山営業所

従業員：24名

売上高：1億9,300万円（平成26年9月期）

#### ■(株)新日本コンサルタント 東京本社概要

東京本社：東京都町田市森野二丁目36番9号 渋谷商工森野ビル5F

（兼中央技研(株)多摩事業所）

城東支店：東京都足立区竹ノ塚一丁目27番9号

（兼中央技研(株)本社）

#### ■ニックスグループ

(株)新日本コンサルタント〔総合建設コンサルタント〕、中央技研(株)〔建設コンサルタント：首都圏水道老朽化対策事業〕、

ニックスニューエネルギー(株)〔発電事業：NiX 八尾ソーラーパワー、平沢川小水力発電所〕、

(株)Fields 都市総合研究所〔コミュニティディベロップメント事業：丸源ラーメン掛尾店・横川店〕



公共投資に「創造力」

NIX 株式会社 新日本コンサルタント

■所在地 〒930-0142 富山市吉作 910 番地の 1

■創業 昭和54年（1979年）4月

■資本金 6,000万円

■売上高 単体：14億5千万円（H26年10月期）  
グループ：17億8千万円（H27年3月）

■主な業務内容

総合建設コンサルタント、補償コンサルタント、

測量調査業、新エネルギー開発事業

■従業員 129名（正社員数110名）